

# SEF News Letter

Vol. 42  
(2018. 01)

headline

- ✓ 第5回「食品産業もったいない大賞」の受賞者が決定
- ✓ 「ウッドデザイン賞 2017」の受賞者が決定



公益財団法人  
Save Earth Foundation

謹賀新年



平成 29 年 5 月 27 日  
グリーンウェイブ記念植樹会にて

旧年中は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございました。  
皆さまからの温かいご助言を支えに、関係者一丸となって資源循環事業と森林再生事業に取組み、環境課題の解決に邁進して参る所存でございます。本年もなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、輝かしき新春を迎え、皆様の御多幸をお祈り申し上げます。

平成 30 年 1 月

公益財団法人 Save Earth Foundation 事務局一同

資源循環  
TOPICS

## 第5回「食品産業もったいない大賞」の受賞者が決定しました～（一社）日本有機資源協会～

去る 12 月 20 日、一般社団法人日本有機資源協会（会長：牛久保 明邦 東京農業大学名誉教授）は、第 5 回「食品産業もったいない大賞」の農林水産大臣賞、食料産業局長賞など各賞の受賞者を決定したと発表しました。この「食品産業もったいない大賞」は、食品産業の持続可能な発展に向け、地球温暖化・省エネルギー対策の一環でもある「エネルギー・CO2 削減」、「廃棄量削減・再生利用」、「教育・普及（消費者に最も身近な食品を通してこれらの啓発を促す）」等の観点から、顕著な実績を挙げている食品関連事業者並びに食品産業によるこうした取組を促進・支援している企業、団体及び個人を表彰するもので、農林水産省協賛のもと、平成 25 年度から実施しています。

受賞者の表彰式とそれらの事例発表会は、平成 30 年 1 月 24 日（水）に豊洲シビックセンターホールにて開催予定です。

## 第5回「食品産業もったいない大賞」 受賞者一覧

### 農林水産大臣賞（1点）

- ユニー株式会社  
「食品リサイクルループは命をつなぐ環」

### 食料産業局長賞（3点）

- 北海道美幌高等学校
- 三菱食品株式会社
- ミナミ産業株式会社

### 審査委員会委員長賞（6点）

- 伊賀の里モクモク手作りファーム
- 井村屋グループ株式会社
- 日進乳業株式会社アルプス工場
- 日本マクドナルド株式会社
- 株式会社マツザワ
- 森永乳業株式会社

第5回「食品産業もったいない大賞」について詳しくは、下記リンクより農林水産省のホームページを参照ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/kankyoi/171220.html>

## 森林再生 TOPICS

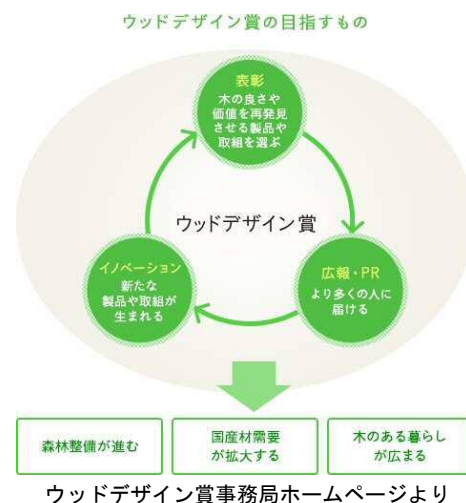
## 「ウッドデザイン賞 2017」上位賞 25 点が決定しました～エコプロ 2017 内で表彰式を開催～

我が国では、戦後造成した人工林が本格的な利用期を迎えており、適正な森林整備を進めていくうえで、国産材の積極的な利用を促進していくことが重要です。ウッドデザイン賞は、木の良さや価値を再発見させる製品や取組について、特に優れたものを消費者目線で評価し表彰する新しい顕彰制度として 2015 年に創設され、この賞を通じて“木のある豊かな暮らし”が普及・発展し、日々の生活や社会が彩られ、木材利用が進むことを目的としています。

そして 11 月 20 日、第 3 回目を迎える「ウッドデザイン賞 2017」の 453 点の応募作品の中から、最優秀賞（農林水産大臣賞）、優秀賞（林野庁長官賞）、奨励賞（審査委員長賞）の 25 点が最終選出され、12 月 7 日には日本最大級の環境展示会「エコプロ 2017～環境とエネルギーの未来展」において表彰式と入賞作品の展示会を開催しました。

「ウッドデザイン賞 2017」について詳しくは、下記リンクよりウッドデザイン賞事務局のホームページを参照ください。

<https://www.wooddesign.jp/>



## ゼロエミッション研究会 第7回勉強会を12月19日（火）に開催しました

SEFでは、排出事業者の立場から廃棄物・資源循環の課題に“本気”で向き合い、解決への道筋を導き出す場として、「ゼロエミッション研究会」を立ち上げ、6月から毎月1回勉強会を開催しています。

12月19日に開催した第7回勉強会では、アピタやピアゴを中心とした総合小売事業を展開するユニー株式会社の執行役員 CSR部長で、SEFの理事も務めて頂いている百瀬則子氏を迎え、前半では百瀬氏による講演、後半ではワークショップでの意見交換が展開されました。

前半の百瀬氏の講演では、地域循環型食品リサイクルループの取組み～廃棄物管理・資源循環の課題とその解決策～というテーマにて、

- ◆ 持続可能な社会の構築に向けたスーパーの役割とは
- ◆ SDGsの17のゴールを意識した取組みとその実践
- ◆ 廃棄物の分別と計量の徹底により、排出量削減と資源循環を実現
- ◆ 食品リサイクルループ実現のキモは社内外パートナーシップの構築
- ◆ 欧州視察（英仏）の考察～未利用食品寄附制度の可能性と課題～

といった内容について、小売業における環境への取組みのトップランナーとしてエコ・ファースト企業に認定されているユニー(株)の様々な取組を紹介頂きました。



そして後半のワークショップでは、SEF志岐理事がファシリテーターを務め、前半の講演内容を振り返りながら、

- ◆ 転換期を迎える廃棄物対策～適正処理から排出抑制・資源循環へ～
- ◆ SDGsの17のゴールを意識した取組みを
- ◆ 廃棄物管理業務はデザインが重要

排出状況把握～分別をデザイン～リサイクルフローをデザインといったテーマについて、百瀬氏や参加者との議論が交わされました。今回は実務面でも豊富な経験をお持ちの百瀬氏による講演のあとということで、ワークショップでは活発な意見交換がなされ、具体的な質問や意見も多く上がり充実したワークショップとなりました。

## ゼロエミッション研究会 第8回勉強会は1月16日（火）開催予定です

このゼロエミッション研究会では、各回とも廃棄物・資源循環に関する専門家を講師に招き、最新の情報やノウハウを学ぶことができるほか、ワークショップを通じて排出事業者としてこれからの廃棄物管理・資源循環にどう主体的に取り組んでいくかを共に考える機会を提供してまいります。第8回勉強会は下記の概要にて開催予定です。

### ゼロエミッション研究会 第8回勉強会 開催概要

#### 日程

平成30年1月16日（火）

15:00～18:00（受付14:30～）

#### プログラム

15:00～16:30 講演

廃棄物データから経営を考える

～ロスデータの分析と活用の方向性～

講師：株式会社エールバリュー 代表取締役 河村基 氏

16:30～18:00 ワークショップ

～廃棄物データの活用方法を考える～

ファシリテーター：株式会社ガイアドリーム代表取締役 志岐秀明 氏

#### 会場

トレジャーリンク会議室 東京都中央区京橋2-6-16 エターナルビル3F

<アクセス> 【銀座線】京橋駅6番出口徒歩1分

【浅草線】宝町駅A6出口徒歩2分

【有楽町線】銀座一丁目駅7番出口徒歩5分

#### 対象者・定員

対象者：企業の環境・総務部門担当者

定員：20名（先着順）

#### 参加費

一般：10,000円 会員・SEF-Netユーザー：6,000円

#### お申込み

お申込みはお電話・FAX・メール・ホームページ、いずれでも承ります。御社名、お名前、ご連絡先を事務局までご連絡ください。

<http://save-earth.or.jp/archives/5201>

皆様のご参加をお待ちしております。

また、ゼロエミッション研究会では、来る2月21日（水）、2つの飼料化施設を視察しながら食品リサイクルの仕組みや処理状況確認のポイントを学ぶ「見学会」の開催を予定しております。先着15名様限りとなっておりますので、下記リンクから詳細ご確認のうえ、お早めにお申し込みください。

<https://goo.gl/rUAq9j>



## 森林再生事業 活動報告

### 日向の森（千葉県山武市） 森林ボランティア活動を実施しました

12月9日（土）、2017年最終となる山武地域での定例活動を行いました。山武地域での定例活動は毎月2回、第2・第4土曜日を原則開催日と設定して実施してまいりましたが、2017年は17回実施、延べ102名のサポーターや一般の皆様にご参加頂きました。

今回は、2013年に植樹したスギの育林エリアにて枝打ち作業を行いました。11月の活動で約半分の作業を終えており、今回の作業で約600本の枝打ちを完了させることができました。



昼食をはさみ、午後は間伐作業を行いました。3本のスギを伐倒し、玉切りを行い、搬出しやすいように林内整理を行いました。

2017年の活動にご協力頂いた皆様、本当にありがとうございました。

### SEFからの

## おしらせ

### 1月・2月 森林保全活動のお知らせ

### ★★★★ボランティアさん募集中！★★★★



SEFでは、各地域での森林保全活動をお手伝い頂けるボランティアさんを募集しています。千葉県山武市では原則として毎月第2・第4土曜日（東京駅から送迎いたします！）に定例活動を行っているほか、兵庫県丹波市、大分県臼杵市でも定期的にも実施しています。直近の活動は下記を予定していますので、ぜひご参加下さい。

#### <1月・2月の活動予定>

- 千葉県山武市  
1月・・・13日（土）、27日（土）  
2月・・・10日（土）、24日（土）
- 兵庫県丹波市  
1月28日（日）、2月25日（日）

※日程は変更となる可能性があります。最新の情報はホームページを参照ください。

